

# 2022年度 カントリーダンス・インストラクタ/コントラダンス・プロンプター-DATABASE調査票

項目番号1～12、16～17、19、20には適当な文言又は数字を記入ください

最終登録日:

項目番号12～18、21～22 には該当の記述に○を記入ください

(\*裏面に注意書きあり)

変更・追記は赤字でお願いします。

コーラーキューアDB登録番号  
<S協事務局にて記入します>

1	団体番号	222-66				
2	所属クラブ名	令和スクエアダンスクラブ				
3	S協会員番号	3456				
4	氏名	箆筒 次郎				
5	フリガナ	ダンス ジロウ				
6	電話番号:	03-3333-6666	7	FAX番号:		
8	E-Mail	jiro-dansu@ab.ocn.ne.jp	9	誕生年月(西暦):	1965年8月	
10	指導開始年(西暦)(注1)	1998	11	指導経験年数(注2)	15	
12	日連指導者資格(注3)	種目( SD RD <b>FD</b> レク 日本民踊) 日連番号(9桁-6桁)				
13	S協ライセンス認定(注4)	・インストラクターコーチ ・シニアインストラクター ・インストラクター				
14	組織の役員等経験 (2020~2021年度) (注5)	S協全国理事・監事・専門委員会委員長	小委員会委員長・タスクチーム主査	統括支部役員	顧問・参与・5期以上の理事経験者	
		専門委員会委員(小委員会・タスクチームを含む)	地区委員会・県連の役員	幹事・クラブ代表者・専門委員会協力者	<b>クラブ内の役員</b>	
15	組織の役員経験 (2019年度以前) (注6)	S協全国理事・監事	S協専門委員会委員長・顧問・参与	統括支部役員	過去2期以上S協全国理事・監事経験者	
		S協専門委員会委員	地区委員会、県連の役員	幹事	<b>クラブ内の役員</b>	
16	ここ5年間でゲストインストラクター経験(注7)	所属支部外パーティーで、ゲストコーラーの経験が1回ある	所属支部外パーティーで、ゲストコーラーの経験が2回以上ある	所属支部内パーティーで、ゲストコーラーの経験が1回ある	所属支部内パーティーで、ゲストコーラーの経験が2回以上ある	
	該当パーティー名					
	年月開催	年月開催	年月開催	年月開催		
	(複数の場合は3件まで記入)	年月開催	年月開催	年月開催		
17	ここ5年間で講習会や研修会での講師経験	全国規模の講習会等で講師を務めたことがある	統括支部が主催する講習会等で、講師を務めたことがある	ブロックや地区委員会が主催する講習会で、講師を務めたことがある	県連が主催する講習会等で、講師を務めたことがある	
	当該講習会名/担当コース (最新1件のみ記入)	年月開催	年月開催	年月開催	千葉県連コーラー研修会 2020年6月開催	
18	ここ5年間で初心者指導経験(注8)	ビギナー指導担当を務めたことがある。	一日講習会の講師を務めたことがある	学校で講師を務めたことがある	高齢者施設で講師を務めたことがある	
		車椅子のダンサーに対して講師を務めたことがある	聴覚障がい者に対して講師を務めたことがある	視覚障がい者に対して講師を務めたことがある	知的障がい者に対して講師を務めたことがある	
19	パーティー等で指導した経験/3年間(回)(注9)	2		20	指導回数/1カ月間(回)(注10)	3
21	指導可能範囲	ライ(ン)ダンス	パ(ー)トナ(ー)ダンス	カップルダンス(ツーステップ、ウェストコーストスウィング等)	コントラダンス	
22	指導可能レベル	Beginner		Intermediate	Advanced	

- 注1：項目番号10「指導開始年」とは、指導を始めた年をさします。従って、都合で指導していなかった期間と関係なく最初に指導した年度をさします
- 注2：項目番号11「指導経験年数」とは、指導をした年数をさします。従って、都合で指導していなかった期間は除きます。
- 注3：日連番号は日連メンバーシップカードに記載の会員番号(9桁)、および“級・級番号”(6桁)をさします。
- 注4：所有しているS協ライセンスに○をつけて下さい。
- 注5：2021年度から、小委員会委員長、タスクチーム主査、クラブ代表者、専門委員会協力者が、役員等の経験として新たに加わりました。専門委員会委員には小委員会委員とタスクチームメンバーも含まれます。
- 注6：項目番号17～21、24、25については前回の調査で「○」が付いていなかった項目には「×」が記入されています。  
記入時点で就任している役員等です。2022年度から新たに役員等に就任される場合は、就任が決定した際にS協事務局に一報願います。
- 注7：カントリーダンス・インストラクターのゲスト経験とは、SD・RD団体等が開催するアニバーサリーやジャンボリー、DoSaDoパーティー、ビギナー卒業パーティー、RDパーティー、ラインダンスパーティーなどの行事にゲストインストラクターまたは招待インストラクターや講師の名目で招請され、複数の出演機会を与えられ、カントリーダンスプログラムの中心的な役割を果たしたことを指します。
- 注8：「指導」とは「ダンサーに動作の説明指導を行うこと」をさします。
- 注9：2019年4月から2022年3月までにアニバーサリーその他自クラブ以外のパーティーに参加し、指導をした回数（1回指導でも複数指導をしても1回と数えます）。但し1日のうちで複数のパーティーに参加して指導した場合は複数回とします。
- 注10：一か月に何回くらいカントリーダンスやコントラダンスの指導をするか（毎週例会で2回指導するインストラクターは例会が月に4回あれば計8回）。  
（例会、講習会等、所属クラブ以外での指導回数も加えます。）

#### 本書類送付先

一般社団法人 日本スクエアダンス協会

事務局：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目7番地 神田ミハマビル 4階

電話：03-6240-6560 FAX：03-6240-6561

E-mail：[squaredance@giga.ocn.ne.jp](mailto:squaredance@giga.ocn.ne.jp)

Website <http://www.squaredance.or.jp/>